

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料②

令和8年5月27日

保健福祉部子育て支援課 担当：三浦

連絡先：022-358-0516

教育部学校教育課 担当：小嶋

連絡先：022-358-0521

地域における不登校の子どもへの切れ目ない支援事業の実施

本市では、不登校の子どもたちを支援するため、令和4年4月に東北初となる不登校特例校を開設したほか、教育支援センターの運営や教育相談員による相談支援など、教育委員会を中心にさまざまな取組を進めてまいりました。

しかし、文部科学省の「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」において、本市の小学校の不登校出現率が宮城県平均を上回り、中学校でも全国平均を上回る状況にあり、対策の強化が課題となっていました。

このため、学校や教育委員会に加え、福祉部局も含めた全庁的な支援体制を構築するため、昨年度、子ども家庭庁の「地域における不登校の子どもへの切れ目ない支援事業」（モデル事業）に応募し採択を受け、福祉的支援を必要とするお子さんや保護者への支援を実施しました。

本市の不登校出現率は改善傾向にはありますが、依然として高い状況にあることから、今年度も本事業へ応募し、2年連続で採択を受けました。

なお、本事業の採択は全国14自治体で東北は本市のみとなります。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取り上げていただきますようお願いいたします。

記

【事業の概要】※令和8年度事業費：10,861千円（国10/10）

- ・市子ども家庭センター（児童福祉機能）内に不登校支援コーディネーターを配置し、「不登校相談窓口」の設置を継続（R7実績：40名）
- ・不登校に関する相談や情報提供の機会として「不登校相談会・保護者交流会」を民間事業者等へ委託し継続開催（R7実績：32名／全6回）

＜児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文部科学省）＞

小学校	全国平均	県平均	市平均	中学校	全国平均	県平均	市平均
R3	1.30	1.46	1.40	R3	5.00	6.01	5.61
R4	1.70	1.85	1.64	R4	5.98	7.00	5.36
R5	2.14	2.74	3.15	R5	6.71	8.32	7.14
R6	2.30	2.79	2.84	R6	6.79	8.28	7.01
R7※	—	—	2.47	R7※	—	—	6.10

※R7 数値について、国・県は集計中のため未公表。市平均は速報値。